

各位

株式会社トップカルチャー
 代表取締役社長 清水秀雄
 (コード 7640 東証1部)

トップカルチャー 2013年10月期 第1四半期連結業績

売上高 前年比 105.9%で増加

売上高	9,428 百万円	(前年比	105.9%)
営業利益	278 百万円	(前年比	80.8%)
経常利益	237 百万円	(前年比	78.4%)
四半期純利益	81 百万円	(前年比	63.3%)

当第1四半期は、売上面では、当社グループの主軸である 蔦屋書店 事業において、書籍・文具の売上が伸長し、レンタルでは品揃え強化により回復傾向となり、また超大型店の売上が寄与し、全店では売上高前年比 106.3%、既存店の売上高前年比は 99.4%となりました。

利益面では、第1四半期における超大型新店の出店に伴う販管費の増加により、営業利益・経常利益ともに前年同期に比べ減益となりました。また、固定資産の売却損 6 千万円を特別損失に計上し、四半期純利益は 81 百万円(前年比 63.3%)となりました。

● 主力商品の書籍・文具が好調

書籍は売上高前年比 109.1%(既存店 100.3%)、文具は売上高前年比 113.3%(既存店 100.9%)と好調に推移し、業績に寄与いたしました。書籍は新店が底上げとなり、品揃えの強化・商品提案力の強化により前年を上回りました。文具も新店が底上げとなり、既存店における売場・商品強化により、既存店実績でも前年を上回る好調な推移となりました。

● 茨城県に超大型複合書店「蔦屋書店 ひたちなか店」がオープン

日本最大級規模の超大型複合書店当社3号店目となる「蔦屋書店 ひたちなか店」が2012年11月17日に、茨城県ひたちなか市にオープンいたしました。蔦屋書店フォレオ菖蒲店に次ぐ規模の1,819坪で、北関東最大の複合書店となります。店内は10,000種類以上の料理本や、都心でしか手に入らなかったような洋書・洋雑誌も揃えております。また、キッズエリアには約30,000種類の児童書・絵本も揃うほか、地域最大級の文具・雑貨売り場もございます。

● 既存店1店を大幅増床し、新しい「フラッグシップ店舗」としてリニューアルオープン

2012年12月8日に蔦屋書店南万代フォーラム店を2倍以上に増床し、当社が展開する蔦屋書店のフラッグシップとなる「蔦屋書店 新潟万代」を新潟県新潟市にリニューアルオープンいたしました。新潟県内で最大級の広さとなり、フラッグシップ店舗としてリアル店舗の価値を追求した品揃え・サービス・空間を実現します。

● 2013年10月期 通期連結業績予想(2012年11月1日～2013年10月31日)

2013年10月期は、第2四半期以降、超大型複合店の新規出店を1店予定しており、フォレオ菖蒲店やひたちなか店等の超大型複合書店も寄与し大幅な増収を見込んでおります。

また、引き続き仕入原価見直しおよび運営効率改善を図り、大幅な収益体質の改善に取り組んでまいります。

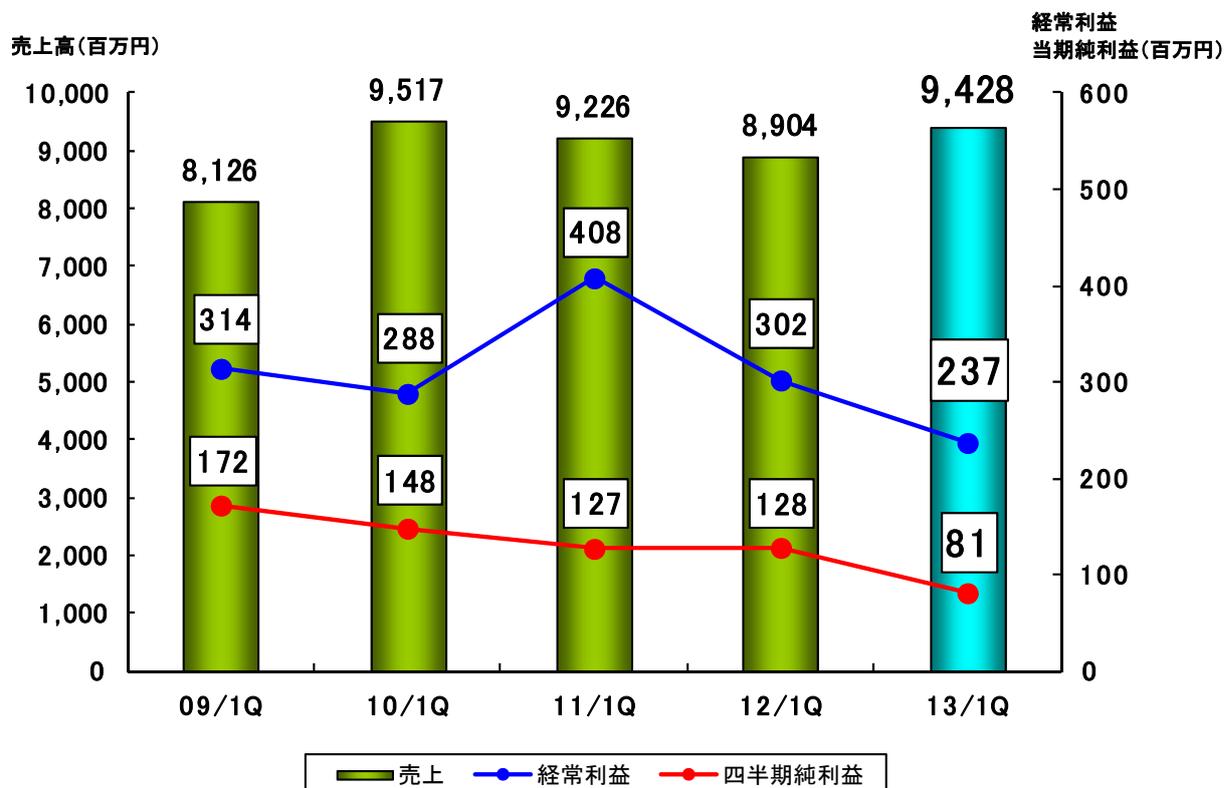
このことから、売上高 38,300 百万円(前年比 115.7%)、経常利益 1,200 百万円(同 202.1%)、当期純利益 660 百万円(同 607.6%)を予想しております。

1. 連結業績の概要

【連結サマリー】

(百万円)

	2012年10月期 第1四半期		2013年10月期 第1四半期		前年比 (%)
	金額	構成	金額	構成	
売上高	8,904	100.0	9,428	100.0	105.9
売上総利益	2,821	31.7	2,876	30.5	101.9
営業利益	344	3.9	278	3.0	80.8
経常利益	302	3.4	237	2.5	78.4
当期純利益	128	1.4	81	1.0	63.3
EPS(円)	10.74		6.80		63.3



【蔦屋書店部門サマリー】

(百万円)

	2012年10月期 第1四半期		2013年10月期 第1四半期		前年比 (%)
	金額	構成	金額	構成	
売上高	8,611	100.0	9,150	100.0	106.3
売上総利益	2,737	31.8	2,789	30.5	101.9
営業利益	320	3.7	258	2.8	80.7
経常利益	316	3.7	261	2.9	82.6
当期純利益	147	1.7	110	1.2	74.7
EPS(円)	12.30		9.18		74.7

2. 商品別売上高の状況

- ・ 書籍は新店の業績が寄与し、また売上上位商品の充足率強化および定番商品の品揃え強化により売上の底上げを図ったことが奏功いたしました。
- ・ レンタルは新作商品を中心とした品揃え強化をしたこと、それに伴う単価引き上げにより売上高は回復傾向となりました。
- ・ 文具は新店の業績が寄与し、また商品充足率強化・売り場の改装・商品の入替の取り組みが奏功し、売上を順調に伸ばしております。

(百万円)	2012年10月期 第1四半期	2013年10月期 第1四半期			既存店	
	金額	金額	増減額	前年比	前年比	
蔦屋書店部門	書籍	3,783	4,128	344	109.1	100.3
	レンタル	1,794	1,768	△25	98.6	98.6
	販売用CD	766	802	35	104.6	98.2
	文具	758	859	101	113.3	100.9
	販売用DVD	523	496	△26	94.9	88.8
	その他	983	1,094	110	111.3	
	小計	8,611	9,150	539	106.3	99.4
トップブックス部門計	248	232	△16	93.3		
グランセナ部門計	44	45	1	102.7		
合計[連結]	8,904	9,428	523	105.9		

3. 出退店・改装の状況

- ・ 2012年11月に超大型複合書店を茨城県ひたちなか市に新規出店し、12月には既存店1店を2倍以上に増床改装しリニューアルオープンいたしました。
- ・ 2013年1月31日に既存店1店閉店。
- ・ 2013年3月中旬に、宮城県仙台市に当社最大規模となる3,000坪の超大型複合書店「蔦屋書店仙台泉店」を出店する予定であります。

グループ合計店舗数 76 店舗 延床面積合計 40,081 坪

(1店当たり 平均 527坪)

【2013年1月期 出店・改装実績】

	店名	場所	開店日／閉店日
新規出店	蔦屋書店 ひたちなか店	茨城県	2012/11/17
リニューアルオープン	蔦屋書店 新潟万代 (大幅増床)	新潟県	2012/12/8
閉店	蔦屋書店 長野安茂里店	長野県	2013/1/31

4. 2013年10月期の業績予想

- ・ 出店につきましては、2012年11月17日にひたちなか店を新規出店し、12月8日に既存店1店を増床改装し、リニューアルオープンいたしました。また、宮城県仙台市に超大型複合店舗の新規出店1店を予定しております。
- ・ 品揃え強化・MIX 売場等の展開を進め、集客力向上を図ります。また引き続き仕入原価の見直しや運営効率化に取り組み、大幅な収益体質の改善を図ってまいります。

【連結】

(百万円)

	2012年10月期		2013年10月期		前年比 (%)
	金額	構成	金額	構成	
売上高	33,114	100.0	38,300	100.0	115.7
経常利益	593	1.8	1,200	3.1	202.1
当期純利益	108	0.3	660	1.7	607.6
EPS(円)	9.05		55.00		

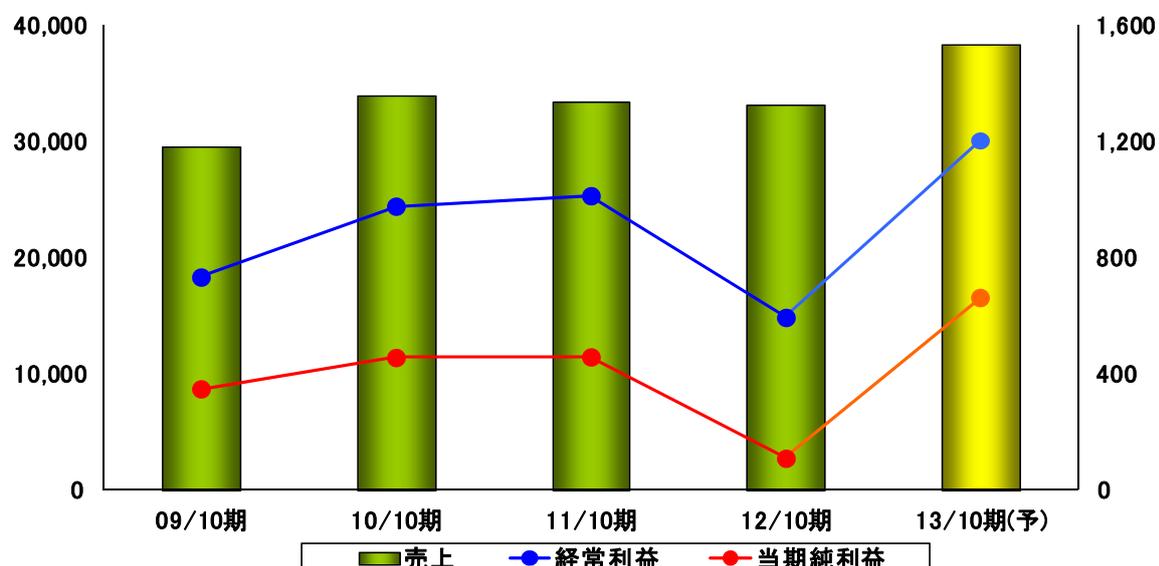
【蔦屋書店部門】

(百万円)

	2012年10月期		2013年10月期		前年比 (%)
	金額	構成	金額	構成	
売上高	32,197	100.0	37,300	100.0	115.8
経常利益	647	2.0	1,160	3.1	179.1
当期純利益	165	0.5	630	1.7	380.8
EPS(円)	13.79		52.50		

売上高(百万円)

経常利益
当期純利益(百万円)



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

蔦屋書店

【本資料に関するお問い合わせ先】

株式会社トップカルチャー 取締役管理部長 遠海武則

TEL: 025(232)0008 / FAX: 025(265)1260

<http://www.topculture.co.jp>